

技術資料4

トーチ工法ルーフィング工業会 標準仕様

表1.1.1防水層の種類

工程 種別	T-PF	T-PFW	T-MF	T-MFW	T-MS	T-MA	T-MSW	T-MIW
1	プライマー (0.2kg/m ²)	プライマー (0.2kg/m ²)	プライマー (0.2kg/m ²)	プライマー (0.2kg/m ²)	プライマー (0.2kg/m ²)	プライマー (0.2kg/m ²)	プライマー (0.2kg/m ²)	プライマー
2	防水シート 3.5mm以上	防水シート 2.5mm以上	露出用 防水シート 4.0mm以上	防水シート 2.5mm以上	露出用 防水シート 4.0mm以上 スポット張り	通気シート	防水シート 2.5mm以上 スポット張り	断熱材 接着剤張り
3		防水シート 2.5mm以上		露出用 防水シート 3.0mm以上		露出用 防水シート 4.0mm以上	露出用 防水シート 3.0mm以上	粘着層付 防水シート 2.0mm以上
4								露出用 防水シート 4.0mm以上
5	現場打ちコンクリート・アス ファルトコンクリート・ブロ ック類・モルタル・砂利・軽 舗装板・保護緩衝材		仕上げ塗料・軽舗装塗料・なし					

- (注) 1. T-PFおよびT-PFWに使用する断熱材はJIS A 9511（発泡プラスチック保温材）の押出法ポリスチレンフォーム保温板3種に適合するものとする。
2. T-MIWに使用する断熱材はJIS A 9511（発泡プラスチック保温材）の硬質ウレタンフォーム保温板2種3号に準ずるものとする。
3. 断熱材用接着剤の種類と使用量は、防水シート製造業者および輸入販売業者の指定による。
4. ALCパネルを下地とする場合は、プライマーを0.4kg/m²とする。
5. T-MS、T-MAおよびT-MSWには脱気装置を設置する。
6. 保護緩衝材、仕上塗料、軽舗装板および軽舗装塗料を使用する場合は、防水シート製造業者および輸入販売業者の指定による。
7. T-MIWのプライマーの種類と使用量は、防水シート製造業者および輸入販売業者の指定による。
8. 粘着層付き防水シートがJIS A 6013の非露出複層用の規定に準ずるものは、T-PFWおよびT-MFWの工程2の防水シートに変更することができる。

仕様記号の解説

- T：改質アスファルトシート防水トーチ工法 Torch
- P：歩行などに耐える保護層を必要とする防水層 Protected
- M：最上層に露出用防水シートを使用した防水層 Mineral surfaced

F：	下地へ全面接着させる防水層	<u>F</u> ully bonded
S：	下地へ部分的に接着させる防水層	<u>S</u> pot bonded
A：	下地へ通気シートを組み込んだ防水層	<u>A</u> ir venting sheet
I：	下地との間に断熱材を組み込んだ防水層	Thermal <u>I</u> nsulated
W：	使用される防水シートが複数の場合（積層）	<u>W</u>

| [インデックスへ](#) |

